

2020年度事業計画（全国川ごみネットワーク）

海洋プラスチックごみ対策の機運が世界的に高まる中で、川ごみ問題の解決に向けた全国ネットワークとして、各種の情報収集・共有・発信、他団体との協力・支援、普及啓発活動等を一層活性化し、全国の川や湖沼、海岸等の水辺のごみ削減対策を推進する。

1. 全国水辺のごみ調査「水辺のごみ見つけ！」の実施

- ・水辺のごみ散乱防止対策に役立てることを目的に、全国規模でのごみ調査「水辺のごみ見つけ！」を継続（5年目）する。実施期間は4月～11月とする。
- ・実施に際しては、これまでのチラシ作成に加え、のぼりを作成し、広報・普及を促進する。
- ・調査結果は事務局で集約し、当ネットワークのHPで公表するとともに、関連する企業、業界団体等への直接報告等も行い、川ごみ、海ごみ削減に活かされるようにする。

2. 市民が選ぶ川ごみマップ大賞

- ・既存の川ごみマップのうち、川ごみ削減の啓発ツールとして特に役立つと考えられるものを「川ごみマップ大賞」として選出し、7月7日の川の日に発表する。
- ・川ごみマップを啓発ツールとしての価値を高め、今後の利用を促進し、川ごみ削減のための一助とする。
- ・選考委員会を開催して選考する。

3. 川ごみサミットの開催

- ・12月を目途に東京で小規模に開催する。社会状況により、開催有無および形態については柔軟に考える。

4. 川ごみ削減の普及啓発

①プラごみ削減普及プロジェクト

- ・プラスチックごみ削減の普及啓発ツール（パネル等）を作成する。
- ・ツール作成に際しては、外部の委員も含めた検討会で議論する。

②普及啓発のニーズ調査

- ・川ごみ、海ごみ削減の普及啓発の出前授業を、当ネットワークが小学校（首都圏を中心）に対して行うに際し、そのニーズ調査を行う。
- ・来年度以後出前授業を行う学校を抽出し、実施までの工程を明確にする。

5. 川ごみ対策の推進に向けた情報収集・情報発信・普及啓発

- ・国土交通省が行う河川ごみ対策関連業務への協力をを行い、川ごみ対策を推進する。

- ・市民団体、企業、学会、大学等が主催する研究会、イベント等に参加して、当ネットワークの活動内容を報告し、川ごみ、海ごみの課題を共有するとともに、川ごみ、海ごみ削減のための対策の検討、提言、普及啓発活動を行う。
- ・ホームページ、Facebook を随時更新し、情報を発信する。

6. 組織運営

- ・事業計画を検討するための理事会および総会を開催する。
- ・原則として毎月理事ミーティングを開催する。その他必要に応じて、Eメール等で意見交換を行う。
- ・賛同する個人・団体の会員を増やし、活動を広める。

■主なスケジュール(2020年度)案

4月	・「水辺のごみ見つけ！」活動開始（11月末まで）
5月	・4日（月）理事会
6月	・29日（月）総会 ・29日（月）第1回川ごみマップ大賞選考会
7月	・7日（火）第1回川ごみマップ大賞発表
8月	
9月	
10月	
11月	・10日（火）川ごみゼロの日
12月	・「水辺のごみ見つけ！」集計、とりまとめ ・川ごみサミット（未定）
1月	
2月	
3月	